

きるものがたり通信

vol.11 2015.4-5



◆きるものがたり展終了

4月10日から15日までで、1年半ぶりに横浜そごう(横浜新都市ビル)9Fにおいて催された、山本きもの工房 和裁教室作品展「きるものがたり'15」が無事に終了いたしました。作品を見守ってくださった皆様、本当にありがとうございました。作品を最後まで見守ってくださった皆様、本当にありがとうございました。作品を最後まで見守ってくださった皆様、本当にありがとうございました。作品を最後まで見守ってくださった皆様、本当にありがとうございました。

画しましても、これだけの人々に見ていただけたということは大変ありがたい、稀なことだと思います。会場を準備してくださる都市センターの方々のお陰でもあります。本当にありがとうございます。

自分の作品が拙いと思い、出展を遠慮される生徒さんもいらっしやいますが、山本きもの工房が責任をもって仕上げをし、飾らせていただきますので、一般の方から見ましたら、それは素敵な作品に映るのです。ご自分を誇らしく思っていたかと思いますが、写真を見

た方、会場に来られた方は、和裁の素晴らしさを実感していただけたのではないかと思います。

今まで1年半ごとの催事でしたが、9F市民フロア様のお計らいで、これからは毎年4月の第2週末に催すことになりました。入れ替えは無くして、4日間展示発表していこうと思います。皆さん、来年の「きるものがたり展」に向けて頑張りましょう。そして楽しみましょう。

■心よきもの展'15 7月1日(水)より
 半期に一度、山本のセレクトした着物を10%〜30%引いた価格でご紹介するサマーセール「心よきもの」展を開催いたします。ご来訪お待ちしております。

「この織り、この染め」
 素晴らしき羽尺で長着を眺める！



羽織り用に作られた反物には、長着には見られない奥行きがある羽織コートにしか出来ないこの生地で長着を作ろうと思う。

長着で楽しんだ個性あるその生地は、再びマジックで羽織やコートに戻すことが出来るのです。
 羽尺で長着・単仕立上り ¥119,000

「夏のきもの、初めの一步」
 夏にきものを着るのは少々大変ですが、周りの人たちを涼しげな心地にさせることができます。
 そんな心配りが着る人を守ってくれることにつながります。



生徒作品：
 綾紗織り白生地を自分の好みで染めた逸品
 染め代込み ¥125,000



芭蕉布の綾織り半幅帯
 ¥160,000



夏の帯 ¥17,000

■「洗える着物の洗い方／仕上げ方」

三溪園で行われたワークショップ「洗える着物の洗い方／仕上げ方」のリクエストを多数お寄せいただき、急遽会期中に講座を開くことになりました。
 着物をご自分で洗うのは、大変な気づかいとエネルギーがいりますよね。

撥水加工を施して洗えるようにしたのではなく、洗った時には綿や麻と同じように柔らかく変化をしていく正絹の夏の着物を実際に洗い、そして綺麗にアイロン仕上げをしてタタミあげるまでの、山本の技法とコツをお見せいたします。



日時：7月1日(水)〜4日(土)／9:45〜11:00
 費用：¥2,000
 定員：各回7名

■ブルーベリー園レクリエーション

6月28日(日)に、のんびりとブルーベリー摘みに出かけます。
 11:00 湘南台駅集合です。藤沢えびね・やまゆり園(入園料 ¥300)を散策し、藤沢ジャンボゴルフで昼食をとった後、耕さんのブルーベリー園にて手摘みを楽しみます。昼食代とブルーベリー代などすべて実費です。さらなる詳細は山本までお問合せください。



4月5月、お誕生日の皆さんおめでとうございます。

- 千恵子さん ■三千代さん ■礼子さん ■侑希さん
- 慧子さん ■佳江さん ■紀子さん ■せつ子さん
- 真留美さん ■綾子さん ■智子 ■勝子さん
- 映子さん ■泰代さん ■あおいさん

【発行元】山本きもの工房

住所：神奈川県横浜市西区1-17-1
 電話：045-410-0410
 メール：info@yamamoto-kimono.com
 WEB：http://yamamoto-kimono.com

